

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 8 月 6 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 8 月 27 日から 令和 7 年 9 月 3 日まで	
開札期日	日 時	令和 7 年 9 月 9 日 午前 10 時 00 分
	場 所	宇都宮地方裁判所売却場 (1 階)
売却決定 期日	日 時	令和 7 年 9 月 26 日 午前 10 時 00 分
	場 所	宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 7 年 9 月 10 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 9 月 12 日 午後 3 時 00 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 8 月 6 日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお、当庁栃木支部、真岡支部管轄の事件については、各支部にも、それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	5, 530, 000 4, 424, 000	一括	1, 106, 000	42, 582	11, 365
1	2, 586, 000				
2	2, 944, 000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 小山市大字横倉新田字欠塚 |
| | 地 番 | 3 1 4 番 1 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 8 1. 4 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 小山市大字横倉新田字欠塚 3 1 4 番地 1 2 |
| | 家屋 番号 | 3 1 4 番 1 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 3. 8 2 平方メートル
2階 4 3. 0 6 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 7年 6月 2日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

Bが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 小山市大字横倉新田字欠塚 |
| | 地 番 | 3 1 4 番 1 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 8 1 . 4 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 小山市大字横倉新田字欠塚 3 1 4 番地 1 2 |
| | 家屋 番号 | 3 1 4 番 1 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 4 3 . 0 6 平方メートル |

令和7年(ケ)第28号
令和7年4月3日受理
令和7年4月15日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 小堀 尊久

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 小山市大字横倉新田字欠塚
地 番 3 1 4 番 1 2
地 目 宅地
地 積 1 8 1 . 4 2 平方メートル

- 2 所 在 小山市大字横倉新田字欠塚 3 1 4 番地 1 2
家屋 番号 3 1 4 番 1 2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 5 3 . 8 2 平方メートル
2階 4 3 . 0 6 平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	栃木県小山市大字横倉新田314番地12
土地	物件1
現況地目	■宅地（物件1） □公衆用道路（物件 ） □ （物件 ）
形状	□公図のとおり ■地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	本件土地南東側には木製物置（定着物）が存在する。
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主である建物 □附属建物） □種類： □構造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類： 構造： 床面積：
占有者及び占有状況	□建物所有者 ■その他の者（B） 上記の者が本建物を居宅として使用している ■「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 □ある 保管開始日 令和 [年 月 日
土地建物の位置関係	■建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件2関係)		
占有範囲	☒ 全部 ☐	
占有者	☐ 債務者 ☒ B	
占有状況	☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
☒ 関係人(☒ B(占有者) ☐ ())の陳述/ ☐ 提示文書()の要旨		
占有権原	☒ 賃借権 ☐ 使用借権 ☐	
占有開始時期	令和 6年 5月13日	
最初の契約日	令和 6年 5月13日	
契約等期間	令和 6年 5月13日から ☒ 令和 8年 5月12日まで2年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種別	☒ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等期間	令和 6年 5月13日から ☒ 令和 8年 5月12日まで2年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等貸主	☒ 所有者A ☐ その他の者 ()	
当事者借主	☒ 占有者B ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等	毎月金80,000円(毎月27日限り翌月分支払) ☐ 前払 () 分 円) ☐ 相殺 () 分 円)	
敷金・保証金	☐ ない ☒ ある (☒ 敷金80,000円 ☐ 保証金 円)	
特約等	☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他		
執行官の意見	☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■占有者B	1 本件土地建物はいずれもAさんが所有しています。 2 私は令和6年5月13日から物件所有者Aさんと本件各物件に係る賃貸借契約を締結しており、家族とともに本件建物に住んでいます。家賃は毎月8万円で未納はありません。本競売事件は私達にとって寝耳に水で大変驚いています。 3 本件建物内で猫を2匹飼育していますが、猫による損傷箇所は見られないと思います。 4 本件土地南東側には、所有者が設置した木製物置が存在します。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

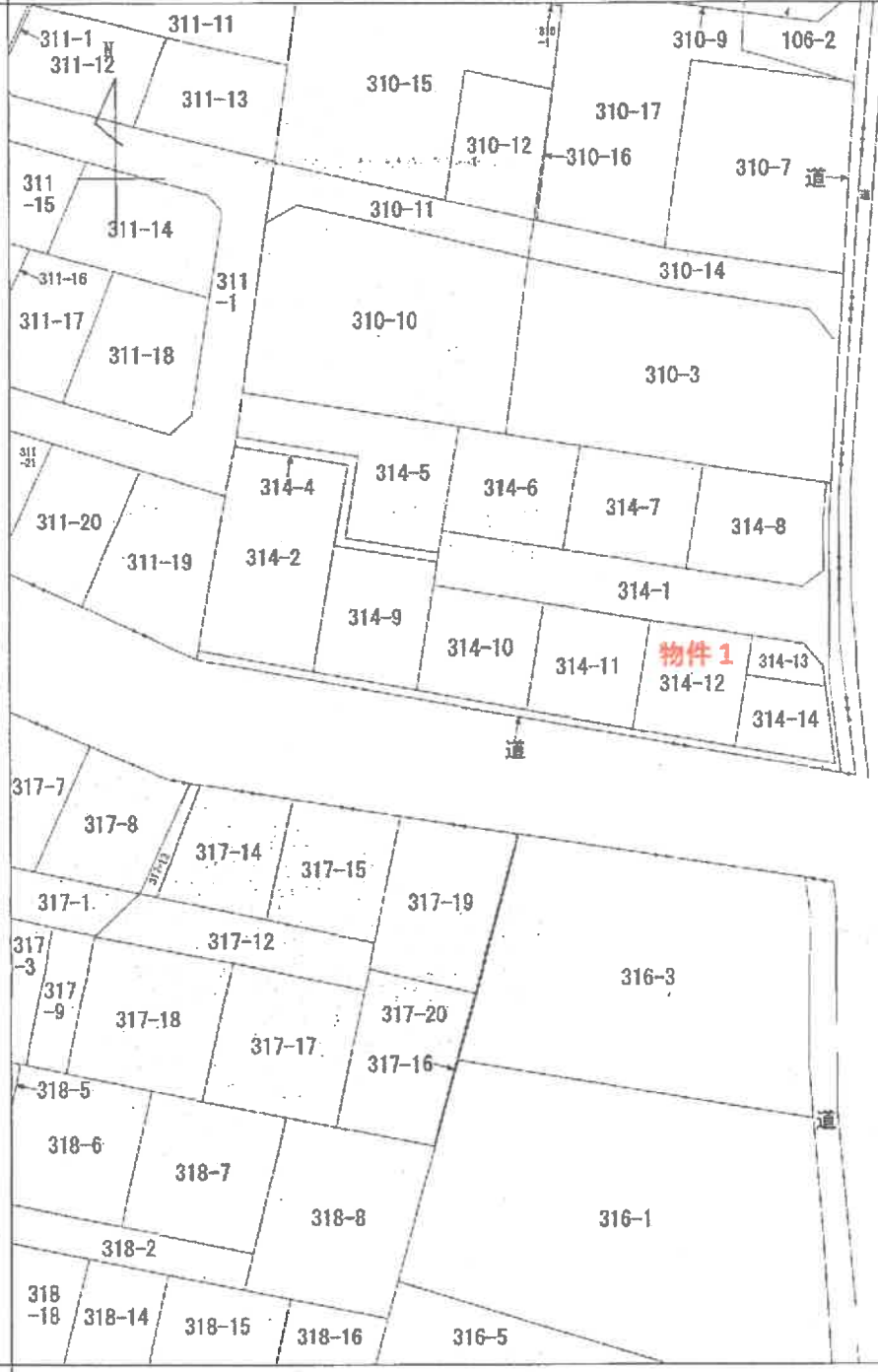
執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述により本件各物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本件土地は土地所有者が土地建物の敷地として使用し、本件建物は占有者Bが賃借権に基づき居宅として使用している。本件建物の屋内を見分したところ、洗面脱衣室ドアの開閉が困難であるほか、壁紙の汚損等、築年相当の経年劣化が見られた。
- 3 本件土地の北側に幅員約6.0mの舗装道路（市道認定されていない）が接面しており、当該道路は建築基準法42条1項2号（開発道路）に該当する。なお、本件土地の南側は公園上、道に接面しているが、現況、道の形跡は見受けられなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年4月4日 (金) 11:10-11:20	物件所在地	外観調査、占有者Bと面談調査、調査期日調整
R7年4月4日 (金) 14:00-14:20	小山市役所	地番図、間取図取得 道路関係調査
R7年4月12日 (土) 13:20-13:50	物件所在地	占有者B立ち合いのうえ、物件調査、写真撮影、評価人同行
R7年4月12日 (土)	当庁 (電話)	所有者A宛て電話するも出ず
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出

大字横倉新田
大字横倉

請求部	所在	小山市大字横倉新田字欠塚				地番	314番12		
出力 縮尺	1/600	精度 区分		座標系 番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類 その他
作成 年月日					備付 年月日 (原図)	昭和51年8月25日		補記 事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。
(宇都宮地方方法務局小山出張所管轄)

令和7年2月21日
東京法務局台東出張所
登記官

(7 枚目)

登記年月日：平成9年8月6日

これは図面に記述されている内容を証明した書面である。
(宇都宮地方方法務局小山出張所管轄)

令和7年2月21日

東京法務局台東出張所

登記官

(8 枚目)

請求番号：6-2

(3/3)

(栃木県土地家屋調査士会用品)

作製者

平成 9 年 6 月 11 日作製

申請人

SH 9 年 8 月 6 日登記
株式会社 佐柄建設

縮尺 1/250

0057760

地積測量図

314-4~14

小山市大字横倉新田宇欠塚

土地の所在

地積	面積	合 計
1	16,300	9,381
2	18,800	9,940
合 計		193,628

地積	面積	合 計
1	11,079	0,994
2	12,019	0,997
3	10,262	1,001
4	10,266	1,000
5	13,876	1,000
6	12,938	0,996
合 計		36,147

地積	面積	合 計
1	16,719	9,349
2	18,719	9,794
合 計		179,149

地積	面積	合 計
1	11,835	2,446
2	13,631	8,846
3	13,631	10,302
4	25,237	4,848
5	14,792	4,446
合 計		471,120

地積	面積	合 計
1	18,779	9,374
2	18,779	9,745
合 計		161,427

地積	面積	合 計
1	19,244	9,496
2	19,244	9,519
合 計		182,721

地積	面積	合 計
1	19,335	9,526
2	19,236	9,608
合 計		184,452

地積	面積	合 計
1	19,335	9,526
2	19,236	9,608
合 計		183,829

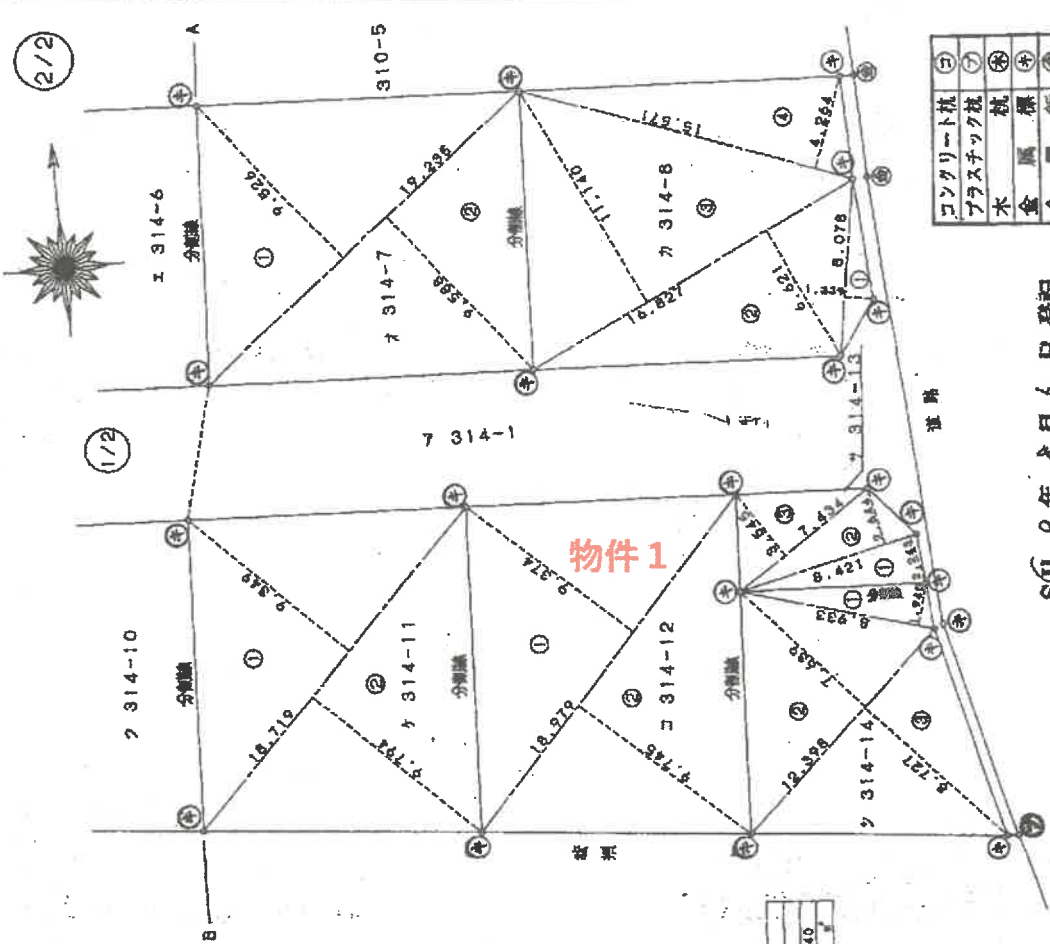
地積	面積	合 計
1	6,983	1,940
2	12,378	7,839
3	12,368	8,127
合 計		220,236

地積	面積	合 計
1	8,078	1,339
2	16,827	4,621
3	16,827	1,140
4	15,511	4,264
合 計		376,076

地積	面積	合 計
1	19,263	2,450
2	17,292	10,481
3	17,238	8,999
合 計		182,619

地積	面積	合 計
1	1817,8366	1694,6641
合 計		183,17140

コンクリート杭	②
プラスチック杭	⑦
木杭	④
金属杭	⑤
金属杭	⑥





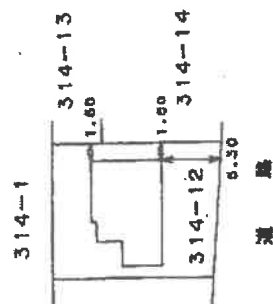
地書図写
この地書図は、測量調査後の現状地籍図を
もとに作成された図面です。
図面図ではありせんので、求償・図面重
複等には関係しませんがご注意ください。
《小山市役所測量課》

建各階平面圖

314-12

建築物の所在
小山市大字横倉新田字欠塚314番地12

壬戌 閏四年 七月 癸未 六日 癸酉



14-111

縮尺 $\frac{1}{500}$

人請早

糖尺 1/250

卷三

(紙用會士董理家地員十木精)

請求番号: 6-3

これは図面に記録されている内容を証明した付面である。

(京都宮地方法務局小山出張所管轄)

令和7年2月21日

東京光復局全編出版所

謝公孫也

(10 枚目)

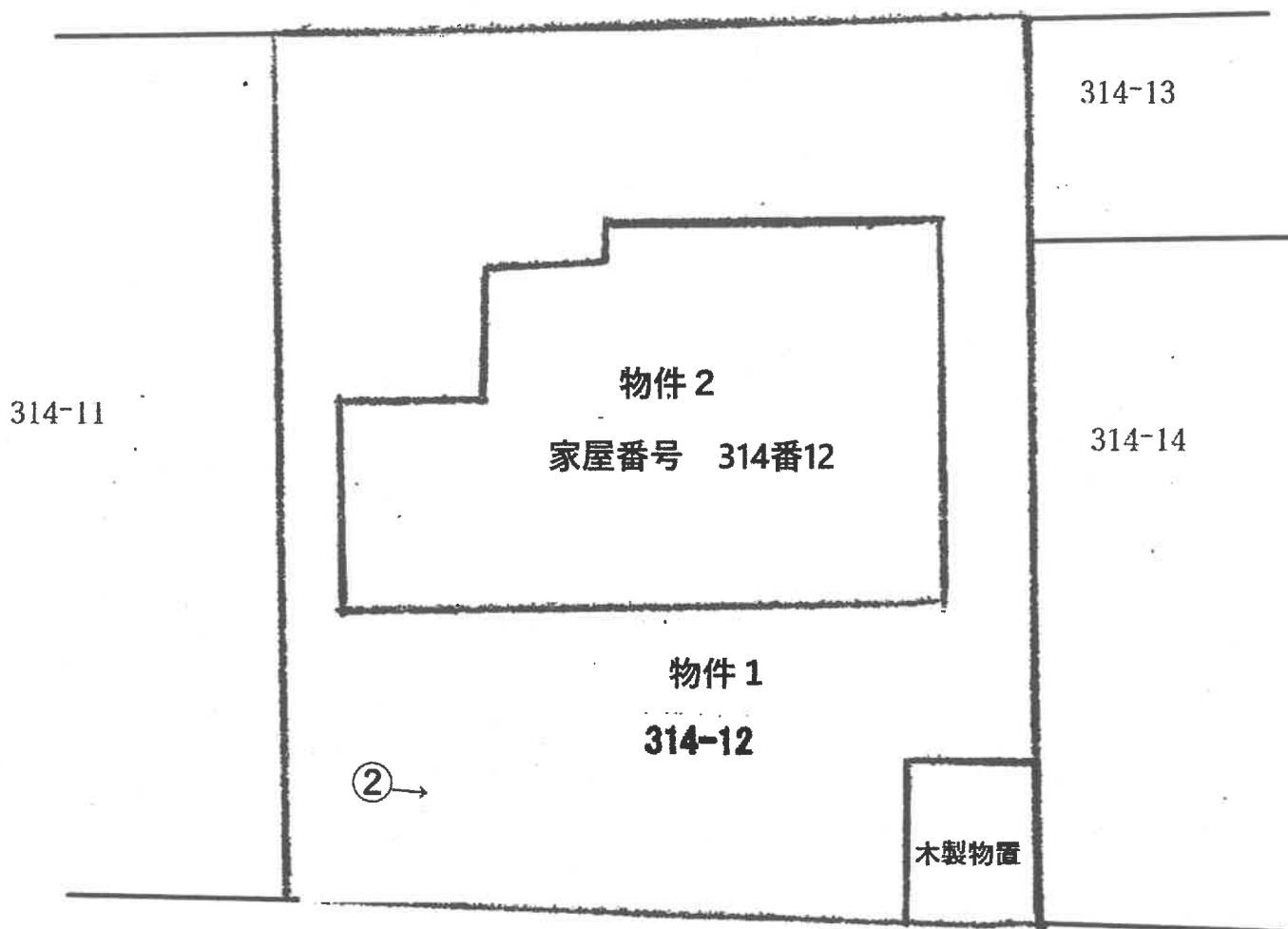
土地建物位置関係図

土地建物の形状・位置関係等は概ねの表示である。



① →

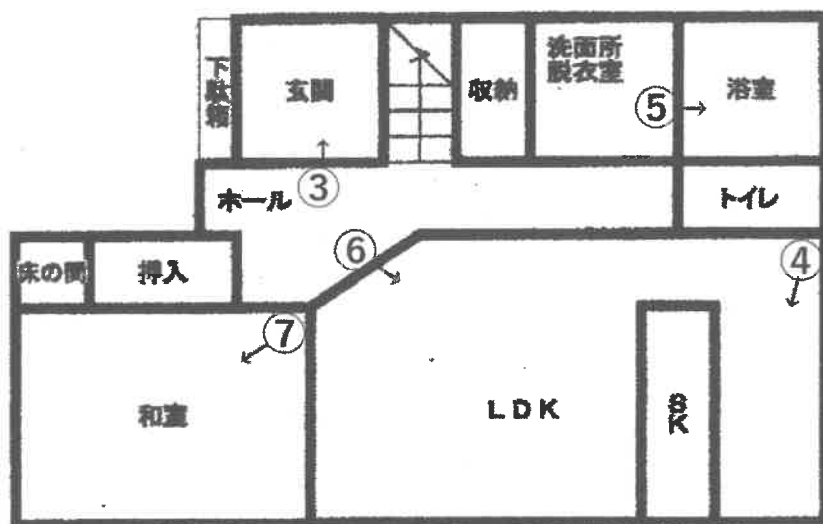
舗装道路



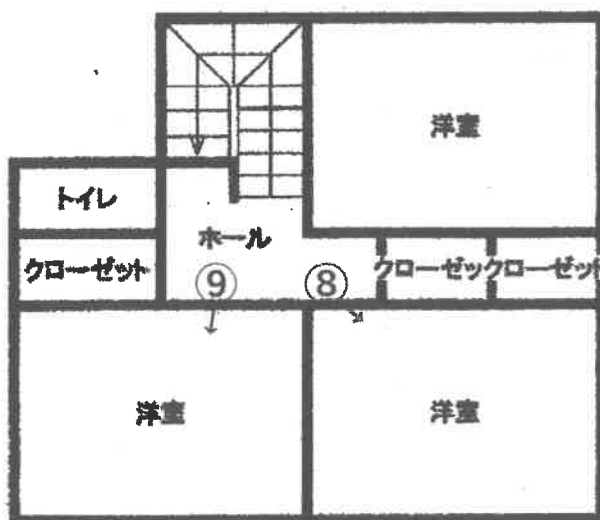
←○印は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

建物間取図

*本図は、概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。



1 階



2 階

←○印は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

写 真 1



写 真 2



写 真 3 (玄関)



写 真 4 (キッチン)



写 真 5 (浴室)



写 真 6 (リビングダイニング)



写 真 7 (和室)



写 真 8 (2階南東側洋室)



写 真 9 (2階南西側洋室)



令和 7年（ケ）第 28号
令和 7年 3月25日 受 命
令和 7年 4月12日 現地調査
令和 7年 4月25日 評 価
令和 7年 4月28日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
富 田 晃 司

第1 評価額

一 括 価 格	
金 5, 5 3 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 2, 5 8 6, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 2, 9 4 4, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1、2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当の割付と超過売却（民事執行法 7 3 条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の土地価格は物件 2 の建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、物件 2 の価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続きがとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容も、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	小山市大字横倉新田字欠塚 3 1 4 番 1 2 宅地 181.42㎡	同左
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	小山市大字横倉新田字欠塚 3 1 4 番地 1 2 3 1 4 番 1 2 居宅 木造スレート葺2階建 1階 53.82㎡ 2階 43.06㎡ 延床面積 96.88㎡	同左

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R宇都宮線「小山」駅南東方直線距離約4000m おーバス土塔平成通り線「関東能開大正門」停留所南西方直線距離約210m	
付 近 の 状 況	対象物件の近隣地域は、小山駅の南東方の一般住宅が密集して建ち並ぶ地域である。 当該近隣は、小山環状線の南方、関東職業能力開発大学の南西方に位置し、民間業者により開発・分譲された一般住宅が密集して建ち並ぶ住宅地域であり、周辺には、ひまわり幼稚園、小山市立大谷東小学校、大谷中学校などが存する地域で、とりせん小山東店などにも近い地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定 40% 指定 60% なし
画 地 条 件	物件1 地積 : 約181.42㎡ 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約12.3m 奥行 : 約15.0m 形状 : ほぼ長方形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と等高 接面道路との関係: 中間画地	
接面道路の状況	北約6.0m舗装道路(建築基準法第42条第1項第2号道路に該当)	
土地の利用状況等	物件2の建物の敷地として利用されている。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり ((注) のとおり) 都 市 ガ ス : なし 下 水 道 : なし (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	・土壌汚染: 土地の登記簿謄本で、過去の所有者などについて調査し、さらに地元精通者への聴取なども行った結果、本件土地について、有害物質使用特定施設などの、土壌汚染を引き起こす施設はなかったと推定される。	

特 記 事 項	・間口、奥行については、地積測量図によった。 ・周辺地域は、平成6年5月25日に開発許可を受けている地域であり（小山指令建指第2-9号）、開発登録簿の図面によると、対象物件の東側は、防火水槽と雨水浸透槽となっている。 ・上水道は、北方の道路に50mmの共同管が入っており、そこから、20mmで引き込みをしており、メーターは13mmを使用している。 ・下水道はまだ入っておらず、合併浄化槽を使用しているものと思われる。 ・ジャパンエナジックのLPガスを使用している。
---------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	物件2
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 平成13年 7月30日新築 経過年数 24年 経済的残存耐用年数 6年
仕 様	構造 木造スレート葺2階建 屋根 スレート葺 外壁 サイディング タイル その他 内壁 ビニールクロス 合板 ボード その他 天井 ビニールクロス 合板 ボード その他 床 フローリング 畳 その他 設備 階段 他
床面積（現況）	1階 53.82㎡ 2階 43.06㎡ 計 96.88㎡
現況用途等	階層 地上2階建て 現況用途 居宅
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	・賃借人が利用している。 ・賃借人によると、敷金は80,000円、家賃は月額80,000円で、賃貸借期間は、令和6年5月13日から令和8年5月12日までの2年間とのことである。
特記事項	・居宅の南東方に木製の簡易物置がある。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	市場性 修正 カ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ×カ=キ
1	37,700	1.00	181.42	0.90		1.00	6,156,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 小山(県)-24

標準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $37,500\text{円}/\text{㎡} \times 100.4/100 \times 100/100 \times 100/100 = 37,700\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：年率0.50%を補正

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：必要なし。

イ 個別格差：必要なし

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：0.90

カ 市場性修正：1.00

② 物件2（建物）

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	市場性 修正 オ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ=カ
2	150,000	96.88		0.12	1.00	1,744,000

ア 再調達原価：150,000円/㎡

イ 現況延床面積：96.88㎡

エ 現 価 率

経過年数24年，経済的全耐用年数30年，経済的残存耐用年数6年，

観察減価及び中古建物の市場性減価40%，残価率0%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率0%＋(1－0%)×(経済的残存耐用年数6年／経済的全耐用年数30年)}×(1－観察減価40%)＝0.12

オ 市場性修正：1.00

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	6,156,000	0.40	法定地上権	2,462,000

法定地上権不成立の場合には、場所的価値10%を考慮する。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①キ,1②カ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	6,156,000	-2,462,000		1.00	0.70	2,586,000
2	1,744,000	+2,462,000	1.00	1.00	0.70	2,944,000
一括価格（合計）						5,530,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：物件1 0.70 物件2 0.70

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 小山(県)-16

所 在：小山市大字横倉新田字欠塚3 1 5 番8

地 目：宅地

価 格：37,500円／㎡（対前年変動率 0.50%）

位 置：小山駅 4 9 0 0 m（道路距離）

価 格 時 点：令和 6年 7月 1日

地 積：616㎡

供給処理施設：水道 ガス

接 面 街 路：南 6 m 市道

用途指定等：市街化区域 第1種住居地域（建蔽率60%，容積率200%）

地域の概要：工業団地周辺の一般住宅を中心とする住宅地域

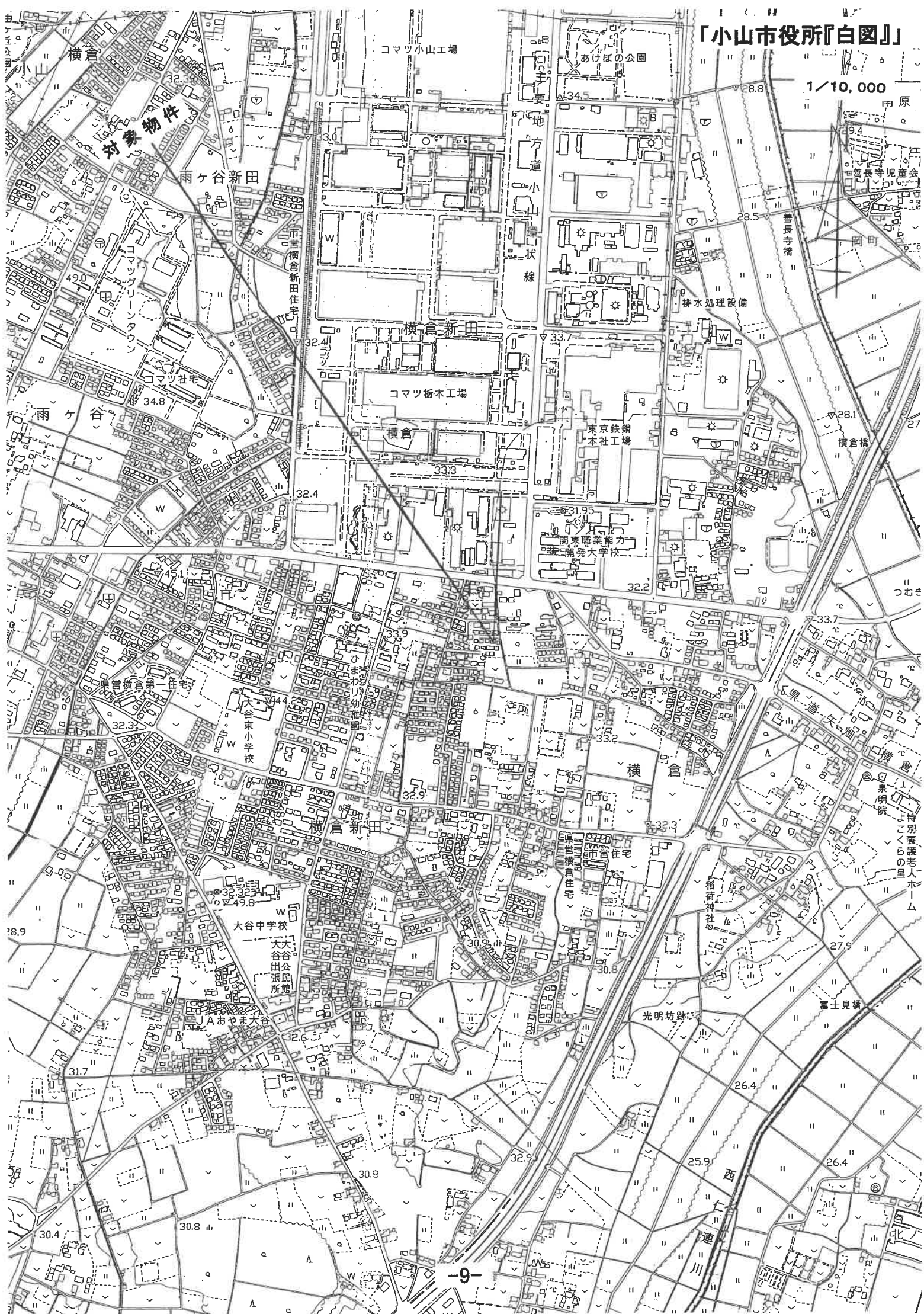
第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写し
- 3 地積測量図
- 4 建物図面写し・平面図
- 5 開発登録簿写し
- 6 土地建物位置関係図
- 7 建物間取図

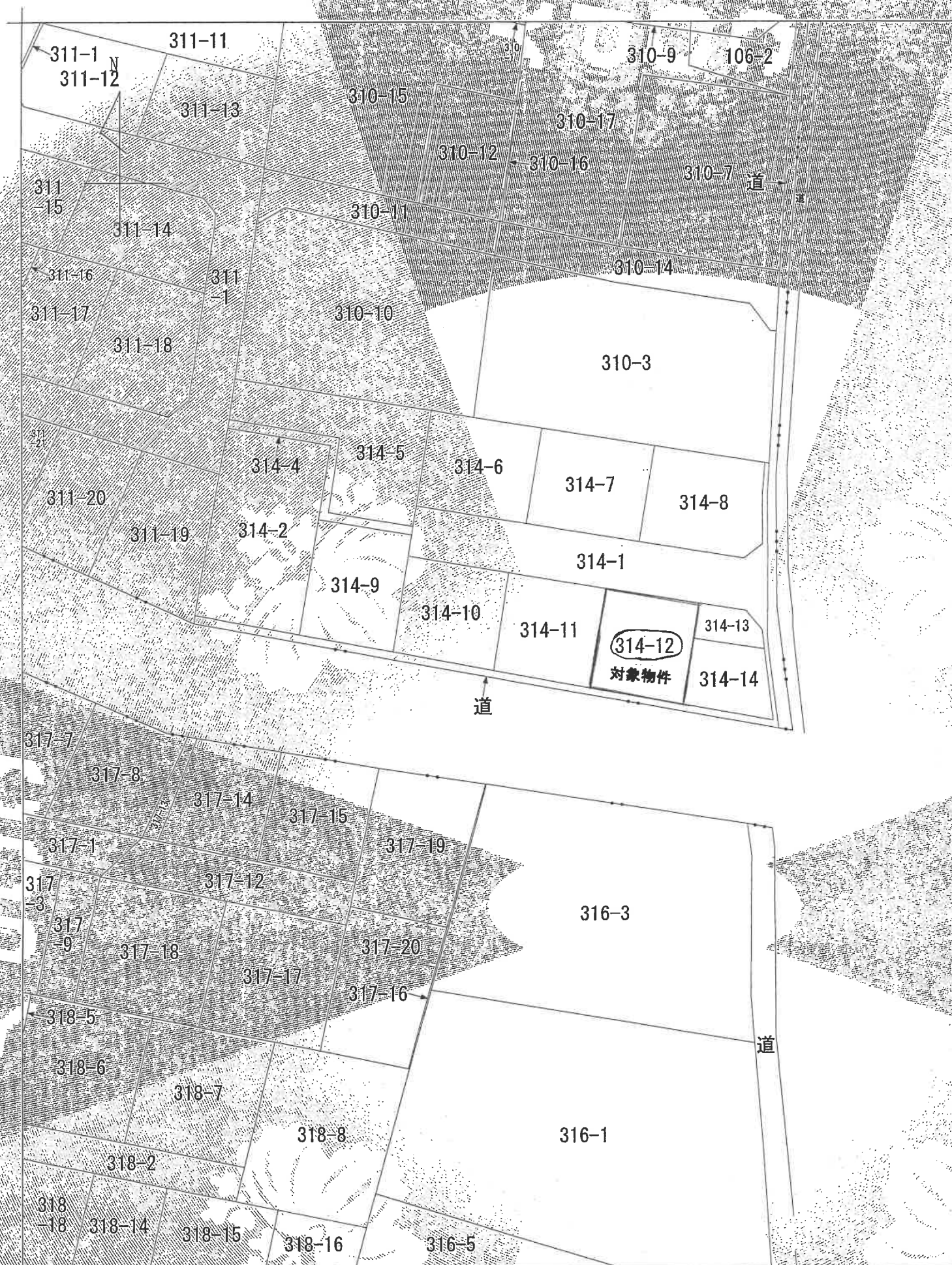
以 上

「小山市役所『白図』」

1/10,000

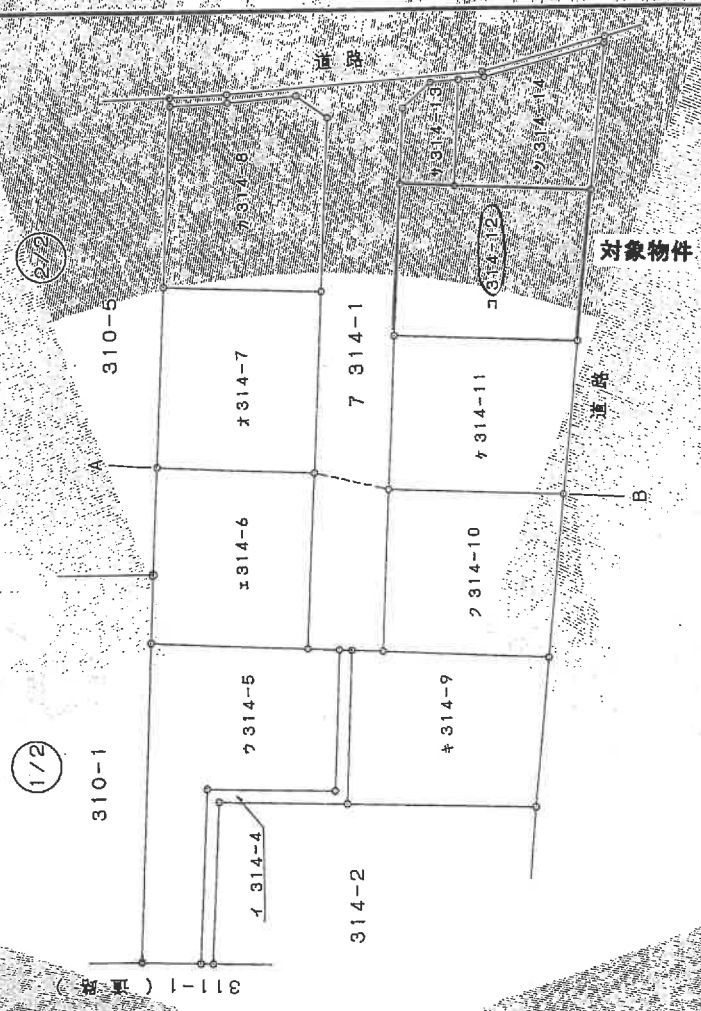
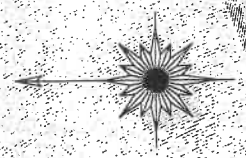


4 106-4



土地の所在 小山市大字横倉新田字欠塚

全図



S₁₁9年8月6日登記

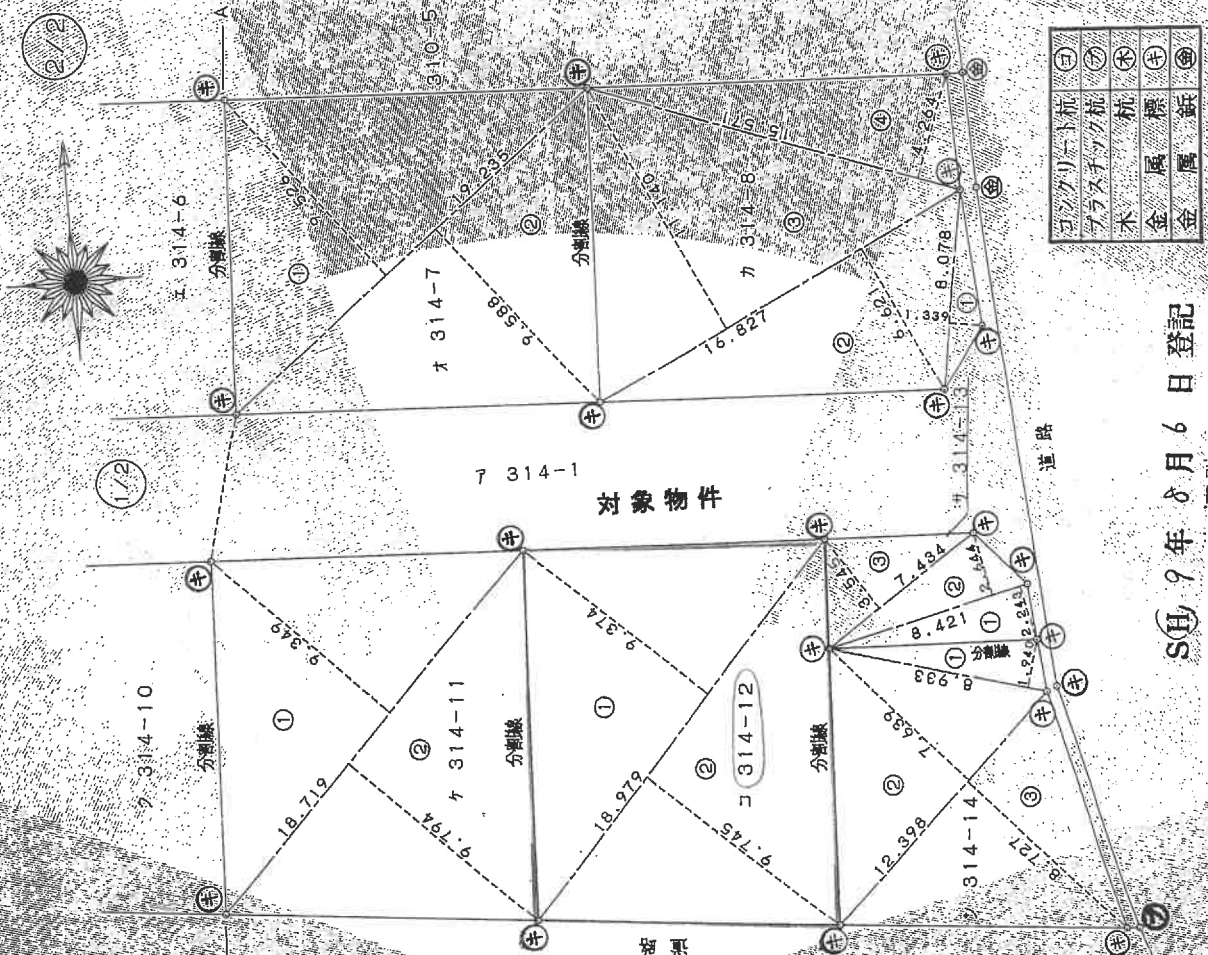
縮尺 1/500

申請人

(平成 9年 6月 11日作製)

作製者

土地の所在 小山市大字横倉新田字欠塚



縮尺 1/250

SH 9 年 8 月 6 日 登記

地番 7 314-10

区分	延	高	倍	面
1	18.800	9.349	175.0099	
2	18.800	9.349	175.0099	
合計				350.0198
面積				181.80340
地積				181.80340

地番 7 314-11

区分	延	高	倍	面
1	18.719	9.349	175.0099	
2	18.719	9.349	175.0099	
合計				350.0198
面積				179.1690
地積				179.1690

地番 7 314-12

区分	延	高	倍	面
1	18.979	9.374	177.9091	
2	18.979	9.374	177.9091	
合計				355.8182
面積				181.42975
地積				181.42975

地番 7 314-13

区分	延	高	倍	面
1	8.421	2.243	18.8883	
2	8.421	2.243	18.8883	
合計				37.7766
面積				33.75345
地積				33.75345

地番 7 314-14

区分	延	高	倍	面
1	8.933	1.940	17.3300	
2	12.398	7.639	94.7083	
合計				112.0383
面積				110.11780
地積				110.11780

地番 7 314-1

区分	延	高	倍	面
1	1817.8355	1.694	664.10	
合計				1223.017140
面積				1223.017140
地積				1223.017140

地番 7 314-4

区分	延	高	倍	面
1	17.079	0.996	17.0387	
2	17.079	0.996	17.0387	
合計				34.0774
面積				33.82400
地積				33.82400

地番 7 314-5

区分	延	高	倍	面
1	17.079	0.996	17.0387	
2	17.079	0.996	17.0387	
合計				34.0774
面積				33.82400
地積				33.82400

地番 7 314-6

区分	延	高	倍	面
1	17.079	0.996	17.0387	
2	17.079	0.996	17.0387	
合計				34.0774
面積				33.82400
地積				33.82400

地番 7 314-7

区分	延	高	倍	面
1	17.079	0.996	17.0387	
2	17.079	0.996	17.0387	
合計				34.0774
面積				33.82400
地積				33.82400

地番 7 314-8

区分	延	高	倍	面
1	17.079	0.996	17.0387	
2	17.079	0.996	17.0387	
合計				34.0774
面積				33.82400
地積				33.82400

地番 7 314-9

区分	延	高	倍	面
1	17.079	0.996	17.0387	
2	17.079	0.996	17.0387	
合計				34.0774
面積				33.82400
地積				33.82400

作製者

(栃木県土地家屋調査士会印)

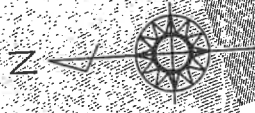
平成 9 年 6 月 11 日(作製)

申請人

家屋番号 314-12

建物の所在 小山市大字横倉新田字欠塚314番地12

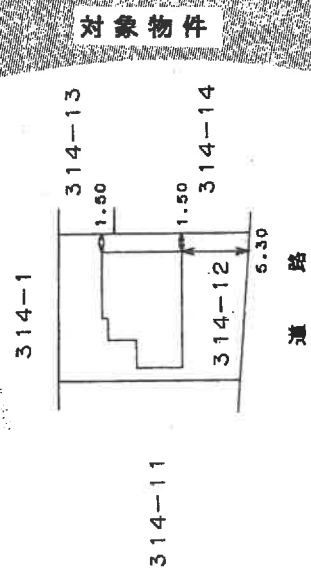
縮小(82%)につき縮尺相違



床面積 53.82 m²



床面積 43.06 m²



製作者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

開発登録簿写し

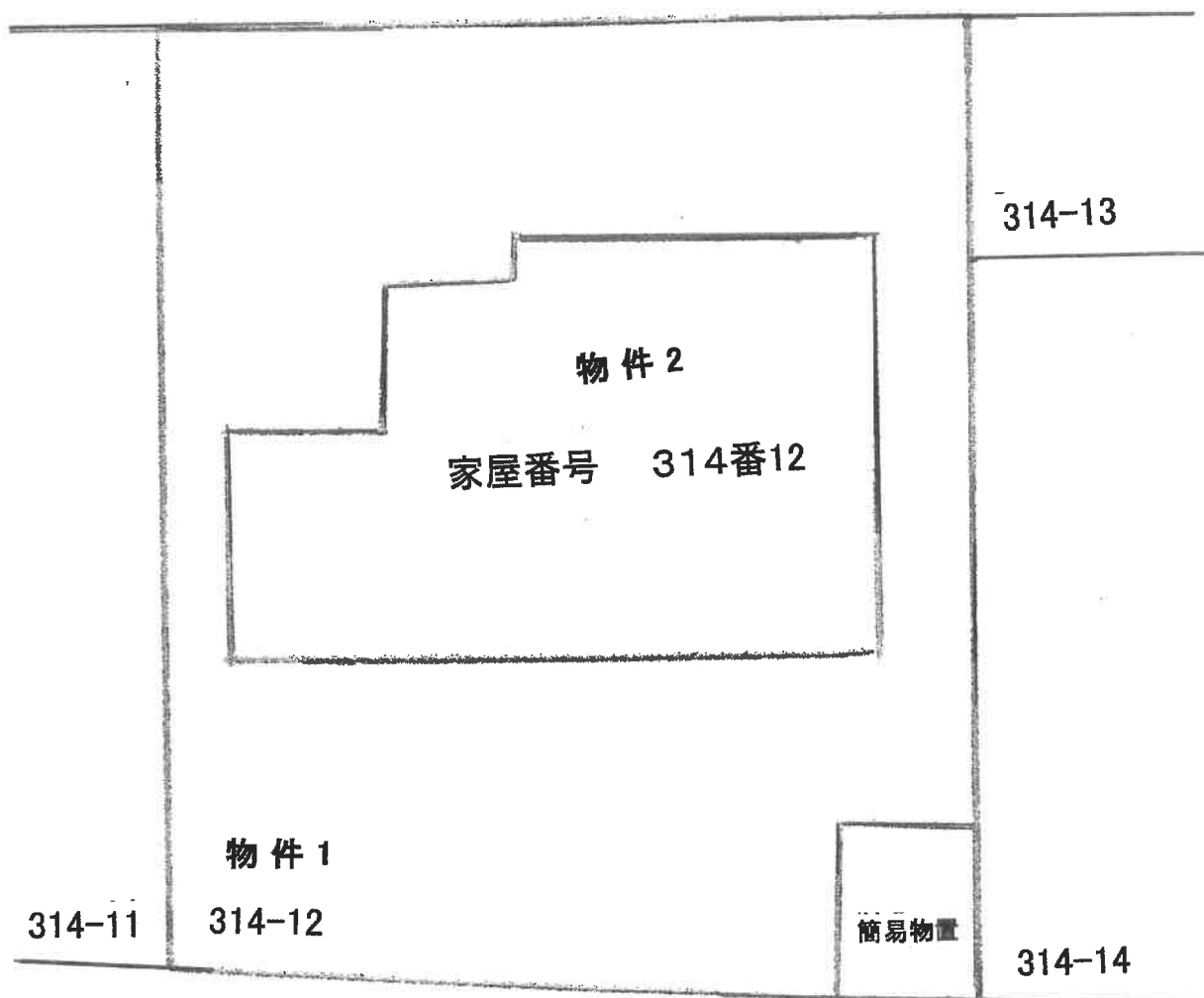


土地建物位置関係図

土地建物の形状・位置関係等は概ねの表示である。



舗装道路

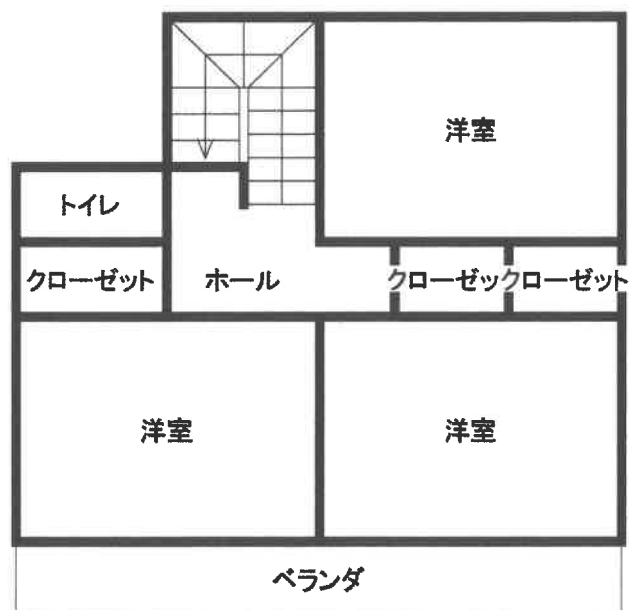


建物間取図

* 本図は、概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。



1 階



2 階